

(6) 熊本市の子どもたちへのメッセージの送付

○子ども副議長

次に、「^{くまもと}熊本市の子どもたちへのメッセージの送付」を議題に^{きょう}供します。

本年4月、とても大きな^{じしん}地震が、2度も^{くまもと}熊本市を^{おそ}襲いました。そして、昼夜を問わず、いつまでも^{よしん}余震が続き、多くの大切なものが失われました。あれから4カ月、いまだに多くの方が、不安や悲しみを^{かか}抱えながら、不便な生活を続けています。

^{くまもと}熊本市の皆さん。顔を上げて^{がんば}頑張ってください。指定都市の仲間として、お互いに助け合いましょう。そうした思いを持って、^{わたし}私たち一人一人が書いた^{くまもと}熊本市の小学校の^{みな}皆さんへのメッセージがお手元に配付してあります。

それでは、^{はか}お諮りいたします。

私たちの思いの詰まったこのメッセージを、^{くまもと}熊本市へ送ることに^{さんせい}賛成の方は^{さんせい}賛成と^ご御発言願います。

〔^{さんせい}全員が賛成と発言〕



○子ども副議長

全員賛成と認めます。

よって、お手元のメッセージは、全会一致により熊本市へ送付することに決しました。

熊本市のみなさんへ



平成 28 年度 なごや子ども市会

📁メッセージをまとめた冊子